



# ピカピカ通信 Vol.11

皆さまの笑顔とお口の健康の生涯サポートに向けて、いなだ歯科クリニックの情報・ニュースを発信いたします。



皆さん、こんにちは！ピカピカ通信第11版を2018年の第1号としてお届け致します。今回は、今年の秋に開催した秋祭りのイベント報告、歯のエナメル質形成不全について、むし歯予防に効果的なフッ素の濃度について、それぞれまとめましたので是非ご覧ください！またご不明な点がありましたら、気軽にスタッフへお声掛け下さい。

news

## いなだ歯科の活動記録

### 秋祭りを開催しました！！

昨年10月29日午後、いなだ歯科クリニックにおいて12歳までのお子さんを対象に秋祭りを開催しました。お天気はあいにくの雨でしたが、たくさんのお子さんたちに来ていただきありがとうございました。

キッズシアターでは卵を使ったフッ素の実験・歯医者さんの機械を使ったクルクルフラッシュ体験・指の型をとってもらい、模型を作るなど、普段の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士のお仕事を体験してもらいました。

お子さんは、いつも歯医者さんにくるとクリーニングされている側なので、今回は歯医者さんになりにきて、見て、触って、実践して、という内容でした。お子さん達も保護者の方も大盛り上がり！とても楽しいイベントとなりました。

お子さんのなかには「歯科衛生士さんになりたいな…」と言ってくれる子もいて、スタッフ一同とても嬉しかったです！！

イベントコーナーではポップコーンを食べてフロス体験、歯のクイズ、キシリトール100%のチョコレートがかかったチョコバナナの試食、バルーンアート、射的、輪投げ、スーパーボールすくいがありました。特にむし歯になりにくいキシリトール100%のチョコレートを使ったチョコバナナは大人気でした！このチョコレートは、いなだ歯科クリニックでも販売しているので、気になる方はぜひスタッフまでお声掛けください♪



〒671-1611 たつの市揖保川町新在家 207-15  
TEL 0791-72-7222

発行元：



子ども  
むし歯  
ゼロ

## お口と歯のワンポイントアドバイス

### エナメル質形成不全とは？

お子さんのお口の中で写真のように歯の色が他の歯と違って黄色や茶色っぽい色などをしている歯はありませんか？「エナメル質形成不全」とは、ほかの歯と比べてエナメル質という本来固い組織が極端にもろく、むし歯に進行しやすい歯です。

- 原因…①乳歯の時に大きなむし歯をして乳歯の根の先が膿んでしまった
- ②乳歯を強くぶつけた
- ③妊娠中や乳幼児期によるリン、カルシウム、ビタミンDの不足
- ④妊娠期、幼児期による服薬による影響

遺伝的な形成不全もありますが、かなり稀な症状です。この場合は乳歯、永久歯すべての歯に黄色や茶色っぽい色が見られます。

予防方法は妊娠期から栄養状態に気を付けること、出産後もお子さんのむし歯をつくらないようにする事はもちろん、歯をぶつけるなどの外傷をつくらぬ事があげられます。生えてきた場合はその部分に定期健診で高濃度フッ素を塗布したり、お家でのフッ素ケアが効果的です。症状によっては詰め物で補強することもあります。



### フッ素濃度の話

2017年の3月に国際基準(ISO)でフッ化物配合歯磨き粉のフッ素配合上限が1000ppm→1500ppmに上限が変わりました。当院でもチェックアップスタンダードという歯磨き粉やジェルを取り扱いしていますが、950ppmから1450ppmのフッ素濃度に変更発売することになりました。長時間唾液中のフッ素濃度が高まることで、従来より高いむし歯予防効果があると発表されています。大人の方も使用できるので、保護者の方も是非1450ppmの歯磨き粉を試してみてください！

ただし、高濃度フッ素のため、

- 6歳未満のお子さんには使用を控え、
- 6歳未満のお子さんの手の届かない所に保管してください

6歳未満のお子さんは、バナナ味のチェックアップジェルを当院ではお勧めしています。

